

岩手県立大野高等学校

# PTA 会報

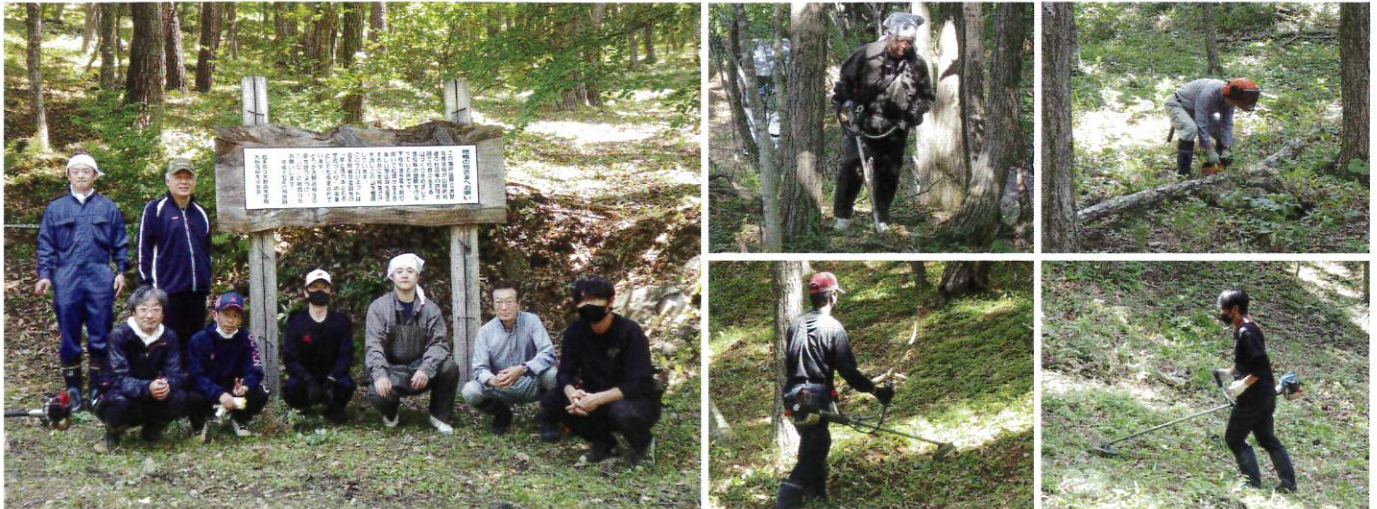
大野高校PTA事務局／岩手県九戸郡洋野町大野 58-12-55 TEL (0194) 77-2125



## 里山事前整備を実施!!



久慈平岳中腹において6月18日(土)に、講師の岩館様と保護者・職員が集まり、9名で実施しました。



### 里山事前整備

本校の特色である、生徒による里山整備・松茸収穫のために、PTAが集まって里山の刈り払いをしています。

6月中旬  
里山事前整備  
(PTA)

## ～大野高校の里山整備事業～



### 6月下旬 全校生徒による里山整備

落ち葉などを集め、松茸が育ちやすい里山を作ります。



※今年度は悪天候のため未実施

### 9月下旬 全校生徒による収穫祭

昨年度は、整備の甲斐があり5本の松茸を収穫することができました。



※写真は昨年度のもの





## 将来のビジョンを考える

P T A 会長 太内田 賢

昨年に引き続き P T A 会長を務めます太内田です。昨年同様尽力致しますので、校長先生はじめ教職員の皆様、保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力を宜しくお願いします。

大野高校は18名の新生と共に新年度をスタートし、応援歌練習に始まり、高総体、体育祭も行われ新生も高校生活に慣れてきた頃かと思われま。保護者の皆様においても、ご多忙にもかかわらず P T A 総会、里山整備への参加、大変感謝申し上げます。

さて、新型コロナ感染症についてですが、二年が過ぎ未だ元の生活には戻れていません。ただ、もう恐れるような感染症という考えから移行する時も近いのではないのでしょうか？軽症無症状が殆どで、重症死者数は稀になってきています。感染することを悪として捉えることはやめましょう。陽性者になったとしても、それは誰のせいでもありません。

人道的、倫理的に、大きな気持ちで受け入れるべきことだと思いますので、宜しくお願いします。

三年生は進学就職活動に忙しくなる時期だと思います。自分がやりたいこと、目指すものために、日々励んでいることでしょう。中には、まだ卒業後のイメージができていない生徒もいるかもしれません。どんな言葉をかければいいのか、正解なのか、私にもわかりませんが、何にでもなれるということ覚えておいてください。自分では気づいていないかもしれませんが、何にでもなれる可能性があるのです。本気で勉強すれば叶わないものはないでしょう。勿論、スムーズに道を歩けるとは限りませんし、挫折もあるかもしれません。それでも何にでもなれるのは若さの特権なのです。

次に考えることは、自分がやりたいことを見つけること。これは一年生の時から意識してほしいことです。

今までは、親や学校の言うことを聞いていれば前に進めました。誰かに未来を任せている状態です。しかし、自分が将来やりたいことは、自分で探さなければなりません。誰にもわからないのです。そしてやりたいことは自然に出てきたりしません。見つけに行くのです。自分の性格や特徴と照らし合わせ、様々なことに挑戦し、やりたいことを探す努力をしましょう。色々な本を読んだり、ボランティアやアルバイトをやってみる。そして探さなければ見つかりません。考えなければわかりません。自分の好きなことをハッキリと言えるようになる。自分のことを知るから方向性も定まるのです。頑張っ自分自分がやりたいことを探しましょう。

終わりになりますが、今後の大野高校の益々の飛躍を期待し、子供たちの活動をサポートしていきましょう。



## コロナ禍の克服に向けて

校長 北田 義徳

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに対し、心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍の中での教育・学習活動も3年目となった今年度は、新生18名を加え、全校生徒59名で新年度を迎えました。

4月7日の入学式では、来賓の岡本町長様、太内田 P T A 会長様、齋藤同窓会副会長様より心温まるご祝辞を頂戴し、この場をお借りして感謝申し上げます。

5月30日付けで岩手緊急事態宣言が解除となり、部活動に対する制

限も撤廃されましたが、その後第7波が流行しているところであり、気を緩めて学校でクラスターを引き起こさないよう、手洗い、うがい、換気などの基本的な感染対策の徹底は継続いたします。また、マスク着用については、文科省や県の示したガイドラインに従い、場面に依りて使い分けることで、感染症予防と熱中症防止の両立に努めるよう、指導してまいります。

野球応援は、保護者の皆様のご理解をいただきながら、3年ぶりに実施しました。3年生から1年生まで初体験でしたが、良い思い出づくり

ができたと思います。

また、延び延びになっていた3年生の遠足も、バスでの日帰りでしたが7月25日になんとか実施にこぎ着け、生徒が笑顔でバスを降りてくる姿に胸をなで下ろしました。この調子で、昨年度開催できなかった諸行事が、今年こそは予定通り行えるよう祈るばかりです。

下半期も、コロナにめげず、地域や家庭と一体感を持って教育活動を展開したいと考えておりますので、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



2022

# 体育祭

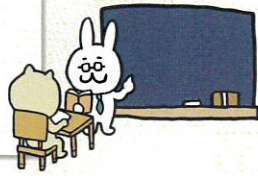
6.16 木  
17 金



# 大野高校職員紹介 (学年/教科/部顧問)

## 管理職

北田義徳	校長
佐々木順一	副校長
菅原秀彦	事務長



## 1 学年団

泉田貞子	1 A 担/地歴公民/総合文化・吹奏楽
菊地良弘	1 A 副/理科/野球
屋形場哲也	1 A 付/英語/卓球・総合文化
佐藤麻美	1 A 付/養護教諭/野球

## 2 学年団

欠畑冨子	2 A 担/国語/ソフトテニス
内間研治	2 A 副/数学/ソフトテニス
角掛裕喜	2 A 付/芸術・情報/吹奏楽
今野和倫	2 A 付/保健体育・商業/バスケットボール

## 3 学年団

庄司晃子	3 A 担/国語・商業/バレーボール
坂本貴大	3 A 副/理科/卓球
黒澤久孝	3 A 付/数学/バスケットボール
田村亜希子	3 A 付/英語/バレーボール

## 事務

稲森里美	主事
奥肇宏	ボイラー技士兼学校技術員

# PTA 会員の声

### 柏木 淑子 (2A 勇人)

高校生活3年間の半分が早くも過ぎました。コロナ禍による厳しい状況の中、子供達や先生方は工夫を凝らしながら、行事にクラブ活動に精一杯取り組み、頑張っている姿を頼もしく感じ、感謝しております。

高校時代とは、最も多感な年頃であり、自立に向けて心身共に基礎を築く大切な時期だと私は思っています。

子供達がこれからも協力し、それぞれを大切に思い、大きな力になってくれることを祈願します。

いかなる苦難にも対応できる「人間力」を備えた子供達の成長を先生方と一緒にあらゆる方向から、フォロー、バックアップしていきたいと切に思います。

### 附柳 涼子 (2A 祐太)

大野高校に入学し早くも半年の年月が経過しました。毎日が足早に進み、コロナ環境の中、様々な工夫がなされ、楽しく元気に学校へ行けている事に感謝です。大好きな卓球を再スタートできた事も喜びの一つです。

「物事を上手く行かせたかったら頑張らなくて良いのです。やりたいことや、なりたい方向を見て、ただただ進んでいくだけで良いのです。」最近目にとまった言葉ですが良いですね!自分の感情を知り、受け入れ、吐き出す。そして行動する。夢は叶います。良き仲間や先生方に支えられ有難い気持ちでいっぱいです。これからもお世話になります。

## 5月・9月 登校指導



登校を見守ります!

## PTA 活動紹介

### 6月 里山事前整備



## 10月 大野高祭

令和3年度は松茸おにぎりを作りました!

